



平成 29 年 5 月 12 日

各 位

会 社 名 近 畿 車 輛 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 岡 根 修 司
(コード番号 7122 東証第 1 部)
問 合 せ 先 取 締 役 総 務 部 長 徳 千 代 康
(TEL 06-6746-5222)

(新)近畿車輛株式会社 事業方針について

当社は、一昨年「近畿車輛株式会社 事業方針」を策定し、平成 27 年 8 月 6 日に公表しました。

この中で、今後の基本戦略の考え方として、東京オリンピック誘致の成功等による国内経済の活性化や政府を挙げての鉄道インフラ海外輸出促進の流れを背景に、積極的な国内外事業の展開とそれらに対応し得る総合車両メーカーへの成長を目標に、技術力の向上と顧客需要に対応できる生産体制の強化、整備を推進し、生産量の安定確保を目指して参りました。

しかしながら、平成 25 年度、平成 26 年度の業務量の少ない受注環境下において、条件的に厳しい案件を受注せざるを得なかったこと、過去における業務量減少期の影響による技術力の低下、さらには多くの新規案件が重なったことによる対応の短期化等、複数の要因が重なり、本来の生産能力が発揮できず、調達費用や製作工数において、目標コストが達成出来ない見込みとなり、大きな受注損失引当金を計上する結果となりました。

このような状況を踏まえ、事業方針全体の見直しと再検証を行い、改めて「近畿車輛株式会社 事業方針」を策定しましたので、その概要を別紙のとおりお知らせいたします。

新たに策定しました事業方針では、当面は現状の既受注案件の収支改善、生産コストの低減と確実な工事計画の実現により既受注案件の完遂に取り組むとともに、今後の受注対策として、変化の激しい市場動向に敏感に対応すべく、技術者の積極的な採用と早期の育成により技術力を強化し、当社の持つ幅広い製品群を活かした営業を展開します。これらを着実に実行し、収支構造の抜本的な改善を図ることで将来に向けての基盤を構築し、安定的に利益が確保出来、競争力のある「筋肉質な企業体質」の会社を目指し、全社を挙げて取組んでいくこととしました。

以 上

近畿車輛株式会社

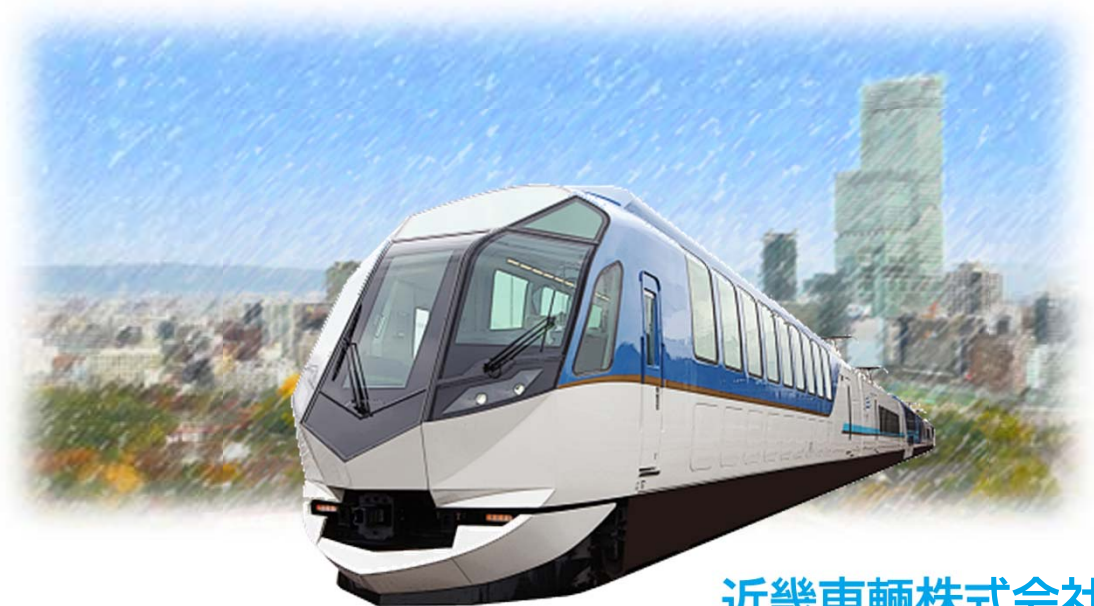
事業方針

2017年 5月12日

代表取締役社長 岡根 修司

■ 目次

- 1.はじめに
- 2.当社の役割
- 3.市場動向
- 4.事業内容（最近の主な納入実績）
- 5.当社の現状
- 6.業績の推移
- 7.当社の課題
- 8.今後の事業展開
- 9.まとめ



1.はじめに

企業理念

常に誠意と熱意を持って、優れた技術と創造力を発揮し
豊かで快適な人間環境の実現に貢献します

地球環境にやさしい公共交通である
鉄道車両を社会に送り届けることで
将来にわたり、安全な暮らしをささえ
持続可能な社会を実現するために
貢献してまいります



2.当社の役割 ～ 安全と信頼 ～

安全で信頼される 社会インフラとしての鉄道を通じて 世界をつなぎます



美しい日本をホテルが走る。
JR西日本 TWILIGHT EXPRESS 瑞風



2020年東京五輪に向け整備が進む
東京メトロ車両、東武鉄道車両



ロサンゼルス通勤・通学の主役
ロサンゼルス郡都市交通局 LRV

近畿車輛株式会社

© 2017 KINKISHARYO CO.,LTD.

2. 当社の役割 ～ 社会貢献 ～

人に優しく、地球環境にも優しい**モノづくり**を通して
これからも社会貢献を果たしてまいります



近畿圏鉄道ネットワークの中心として活躍

香港の通勤・通学の主役として活躍

高品質かつ信頼性の高い技術で
私たちは鉄道車両の
未来を創ります



JR西日本323系 大阪環状線専用車両



香港MTRC EWC線車両

近畿車輛株式会社

© 2017 KINKISHARYO CO.,LTD.

3.市場動向

● 国内市場における周辺環境の変化

- ・ 少子高齢化にともなう、鉄道輸送人員・新造車両の減少
- ・ 車両の長寿命化による更新需要の減少
- ・ 2020年東京五輪開催後のインフラ整備需要の縮小

● 海外市場の拡大

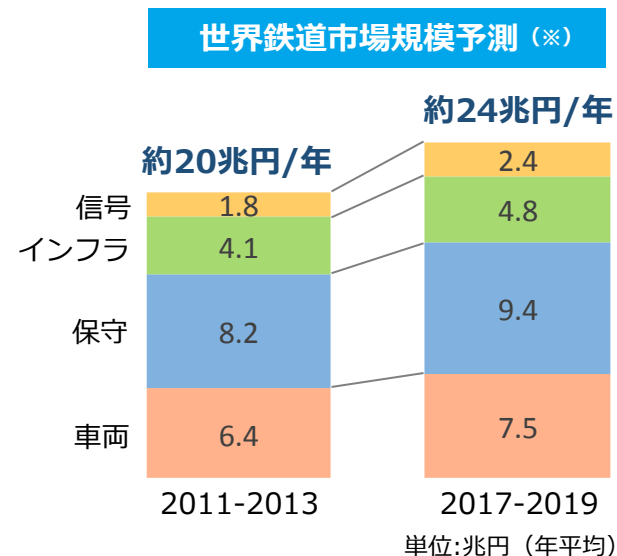
- ・ 環境負荷の少ない鉄道車両へのニーズの高まり
- ・ 経済発展にともなう鉄道インフラ需要の拡大

● 価格競争の激化

- ・ 欧州、中国メーカー等との価格競争の激化
- ・ 不安定な為替相場の収支に与える影響が拡大

● 海外現地生産要求の高まり

- ・ 米国におけるバイアメリカン法への対応や
アジア、アフリカ地域における国産化要求の高まり



(※) 欧州鉄道産業連合 (UNIFE) のレポートを基に作成された市場予測 (第16回経協インフラ戦略会議の配布資料) より作成

4.事業内容（最近の主な納入実績）

2020年に創業100周年を迎える、鉄道車両製造専門メーカー
高速車両～LRV、国内～海外まで、幅広い製品ラインナップ



5.当社の現状

●お客様からの品質に対する高い評価

- ・溶接をはじめとする基礎技能を含めた「モノづくり品質」でお客様から高い評価をいただいています
- ・国内外で栄誉ある顕彰を受けました

(海外) ・ドーハメトロ案件で
「reddot design award」と「iF DESIGN AWARD」の
2つの国際的なデザイン賞を受賞

(国内) ・2015年に営業運転を開始した車両が
ブルーリボン賞を受賞

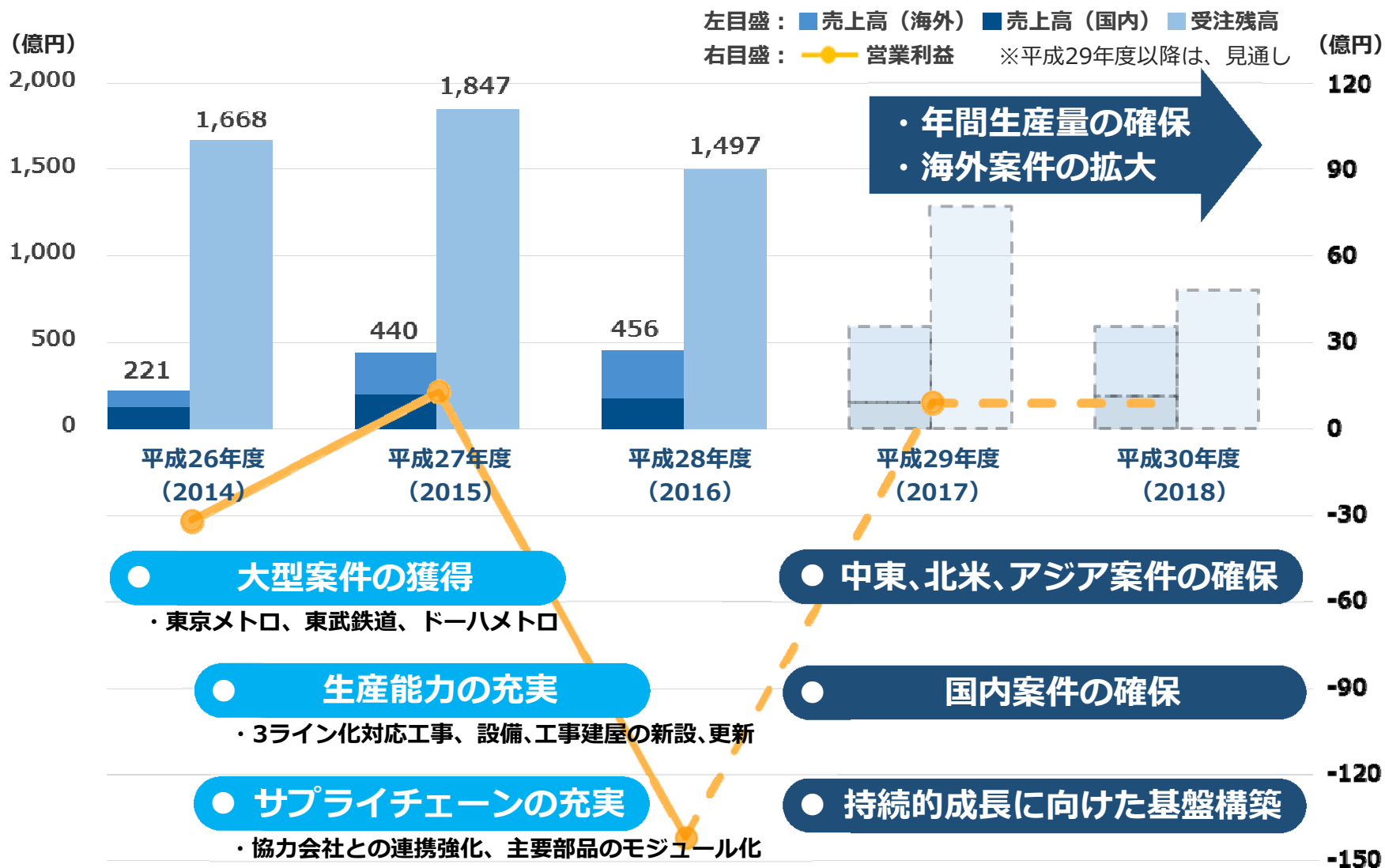


2016年ブルーリボン賞
阪神電気鉄道 5700系

●収支改善に向けた取り組みを強化

- ・厳しい条件での受注や、短期間での設計や製造に対しても、全社一丸となって取り組んでいます
- ・過去最大の受注残に対応して、生産設備を整備し、より効率的な生産ができる体制を構築しています

6.業績の推移（連結）



7.当社の課題

●競争力の強化

- ・技術者の積極的な採用および登用を継続します
- ・技能訓練センターを活用し、将来に向けた技能レベルの向上を図ります
- ・蓄積されたノウハウを共有し、技術伝承を進めていきます



技能訓練センター
(製缶・内装・配管機器・電装)

●生産能力の整備

- ・管理体制の強化、既存設備の活用、協力会社とのパートナーシップを強化し仕事量の増減に柔軟に対応できる体制を構築します
- ・最適なコストと納期を実現するために、サプライヤとの協働体制を再構築します

●収支構造の改善

- ・収支改善に向けた取組みとして現在、全社員参加のもとで進めている「チャレンジ2020(にーまるにーまる)」を完遂し2020年までに安定的に利益が確保できる価格競争力を持った「筋肉質な企業体質」の会社になることを目指します

チャレンジ
2020

私たちは、
全員参加で
コスト意識を高めて
収支改善に
取り組めます。

8. 今後の事業展開

● 海外案件への取り組み

- ・ 今後、大きな成長が見込まれる海外市場（案件）に対応できる人材を育成して、リソースを積極的に投入します

● 幅広い製品群を活かした営業展開

- ・ 通勤近郊車両、自動無人運転車両、低床LRV等
幅広い製品ラインナップで、お客様のニーズに的確にお応えします
- ・ ステンレス、アルミ、鉄、さまざまな素材にも柔軟に対応します
- ・ 高いデザイン力を活かした地域にマッチした車両を提案します

低床LRV	国内案件 (JR・公民鉄)
海外 フルターンキー案件	セミオーダーメイド



小回りがきく近車流の
“モノづくり”を極め
お客様のニーズに
最適な技術提案で
お応えします

9.まとめ

地域とお客様に愛される会社に

～ みなさまとともに、発展します～

● お客様に喜ばれる車両を提供します

- ・納期厳守はもちろんのこと、お客様のニーズを先取りし、バランスのとれた高い品質の車両を提供することで、さらなる信頼を獲得し、選んでいただける会社をめざします

● 地域・社会へ貢献します

- ・地域や社会そしてステークホルダーとの共存共栄を図り、法令を遵守してひとや環境にやさしい車両の提供を通じて社会に貢献してまいります



広島電鉄 1000形 100%低床LRV

近畿車輛株式会社

© 2017 KINKISHARYO CO.,LTD.



自社開発車両
次世代省エネルギー型バッテリー電車
「HARMO（ノルモ）」

本資料は、金融商品取引法におけるディスクロージャー資料ではございません。本資料のうち、業績の見通し等に記載されている将来の数値については、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化による様々な要素により、見通しが大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。影響を与える要素には、当社の事業を取り巻く経済情勢、為替レートの変化、税制・諸制度があります。